

議題	第 15 回運営推進会議
日時	2023 年 8 月 23 日 (水) 13:00~14:00
場所	デイサービス若芝 2F 和室
出席者	(順不同敬称略) 芝本町町内会長 M 様 芝本町民生委員 Y 様 デイサービス若芝利用者様ご家族 A 様 デイサービス若芝センター長 渡部浩考 デイサービス若芝管理者 宇佐見恵子 デイサービス若芝総括マネージャー 渡部美保子 (議事録作成者) 渡部浩考 (議事進行者) 渡部美保子
会議の詳細	
<p>● ごあいさつ (センター長 渡部浩考) ～出席者のご紹介、本会議の趣旨 (目的) について～ お忙しいところ本当にありがとうございます。町内会長の増田様、利用者様ご家族と参加していただきました。緊張などせずに様々なお話をお聞かせください。</p> <p>● デイサービス若芝の現況 (センター長 渡部浩考) ・現況他→10 名定員ですが、お休み等もあり平均して 9 名強のご利用です。 ・活動等→商店街の活気ある雰囲気は若芝も意識しており、ギャラリーに出かけたり散策したり、商店街とともに生きる。というイメージです。</p> <p>● 今後について (センター長 渡部浩考) ・コロナ禍における影響は最小限で乗り切ることが出来た ・5 月の 5 類移行を受けて脱コロナへの転換を意識している ・コロナ禍の 3 年間で ICT 化など運営強化は十分に行うことが出来た ・体制についてはおかげさまで維持できている。 国家資格取得支援で 2 名合格など育成を基本に全体で取り組んでいる</p> <p>● デイサービス若芝の活動 (管理者 宇佐見恵子) ・写真をみていただきながらの活動報告 ・個別の活動をいろいろと考えて実施していることを説明</p> <p>● こんな場面がありました (管理者 宇佐見恵子) 10 年以上、認知症の利用者様と関わってきた中で、多くの複雑なケースがありました。その一部をご紹介します。認知症という病の理解に繋げていただき、地域や近</p>	

所でも同じような困りごとを抱えている方がたくさんいる。ということを知っていただき、同時に受容する地域力にも繋げてほしいです。

ケース1～5を紹介

● 意見交換

総括 渡部

活動やケースなどの情報をお伝えさせていただきましたが、ご感想はいかがでしょう。

民生 Y様

実は私の母も「若芝」でお世話になっていました。若芝から頂いた写真もたくさん残っており、大変お世話になりました。昨年の12月から民生委員として地域の活動を担っています。芝本町では99歳で組長をやっている方がいたりして、高齢化という現実はリアルに感じています。

認知症のケースをいくつかご紹介いただきました。自分の母親もそうでしたが、介護サービスを利用する場合、最初の一步を踏み出すことが非常に難しいなと感じました。

管理者 宇佐見

諦めなければ、いつかはサービス利用に繋がっていく。と信じて活動しています。頑なに利用拒否される方でも、通い続けて顔を覚えてもらうことがスタートですし、認知症の方は前回のことを忘れてしまいますが、それでも改めて説明しなおす。などを続けることで、なんとなく安心してもらええる雰囲気(信頼)に繋がっていきます。

民生 Y様

高齢者だけの世帯などはすごい増えていると感じます。芝本町のマンションは立地も良いので、売りに出せば買い手もつきやすく、住民の入れ替わりが頻繁に起こります。それでも初期の頃からの住人はそれなりに高齢になっています。

町内会長 M様

比較的に新しいマンションだと住民が入れ替わるときにも、若い世代が入ってきてくれますが、古いマンションだと、それほど若い世代は入ってきません。マンション全体で子どもが2名しかいないというマンションもあります。(子供会は解散)

北小・北中のエリアは若い世代に人気があるようですが(笑)。昔からの女子の名門としての北高校などもあって、あの地域は教育エリアとして人気になっているのでしょうか。

民生 Y様

昔からの繋がりやイメージは商店街ならではの事です。民生委員として各家庭を回らせ

でもらったときに、民生委員として新人の私のことは分からなくても、実家のお店の名前を出すだけで、「ああ、〇〇屋さんの娘さんかい！」と打解けてくれることがあります。

町内会長 M様

若芝さんは地域を散策しているようなので、道路の陥没など街の異変に気が付いたら教えてほしいと思います。また、地域との関わりという意味では町内のお花見などにも招待したいが、コロナ禍で少し遠慮する部分もあった。子供に関する行事に顔を出してもらうような機会があってもいいかな。と考えたりもするので、また検討してみます。

総括 渡部

老々介護など複雑な家庭も増えていますが、地域で「あれっ？」と思うようなことがあったら、私たちにも相談してみてください。ケアマネージャーや市役所の担当課など、私たちのコネクションが生きることもあると思います。

ご家族 A様

母が月・水・金とお世話になっております。いろいろと母の世話をしなければと頑張っていますが、若芝に通う日については、「全部を代わりにやってくれる」という位の気持ちで安心できています。自分も仕事に出ることもできるので、とても助かっています。いろいろと気遣いしながら対応して下さるので安心です。

センター長 渡部

暑い中、ご足労いただきありがとうございます。日々の活動についてはブログでも発信しておりますので、機会があればご覧ください。次回は半年後の令和6年2月を予定しております。